

北竜の森から

空知森林管理署北空知支署 恵岱別・深川森林事務所

恵岱別森林事務所：住所 北海道雨竜郡北竜町字和2番地の6

北竜町のみなさんに国有林のいろいろな情報を毎月お届けします。

>>> our forest

林野庁メールマガジンを創刊！！



(上記の写真は林野庁のホームページの様子です。)

林野庁では、「地球温暖化防止森林吸収源10カ年対策」をはじめとする森林・林業施策について、国民の皆様方のご理解を深めていただくために、『森林(もり)づくりと木づかいの便り』を創刊しています。

このメールマガジンでは、林野庁の施策を紹介するだけでなく、森林ボランティアに関する情報やイベント情報など幅広い情報を掲載し、原則として毎月1回、20日に発行しています。どなたでも無料でご利用できますので、是非ともご登録をお願いします。

なお、このメールマガジンは、パソコン向けに提供しています。

林野庁のホームページアドレス

http://www.rinya.maff.go.jp/

明けましておめでとうございます。希望に満ちた新年をご家族共々穏やかに迎えられることとお慶び申し上げます。今年一年が町民皆様にとりまして、最良の年でありませう心からご祈念申し上げます。国有林野事業の業務につきましても適切かつ、効率的な管理経営に努める中で、公益的機能の発揮に重点を置きつつ開かれた「国民の森林」の実現に向けた取組みを進めています。

(右の写真は恵岱別森林事務所です。)



が新しく生まれ変わり、気持ちを新たに町民皆様共に森林づくりを取り組みたいと思っております。最後にになりましたが、町民皆様のご健康とご多幸をご祈念し、年頭に当たっていただきます。

年頭の挨拶

恵岱別森林事務所森林官

山端 孝



フォレスター通信

国産材、使って減らそう



日本では、国産の木材があまり使われていません。このため、手入れが行き届かないヒノキ、スギなどの人工林が増えていきます。植える、育てる、収穫する、上手に使うというサイクルが、CO2を吸収する元気な森をつくり出します。「木づかい」とは、暮らしに国産材の製品をどんどん取り入れて森を育てるエコ活動。木を使うことから、すべて始まります。CO2の吸収や国土を災害から守るといった森林の持つ多くの働きを発揮させるためにも、国産材を使って森林を育てることは大切なことです。そして、2005年度から、国産材をみなさんにより広く利用していただくため、林野庁は「

(右の写真は間伐材パルプを使用しています。)



木づかい運動」としてPR活動を強化しています。特に、毎年10月を「木づかい推進月間」として集中的に取り組みを実施することとしています。詳しい内容につきましては、インターネットでは、インターネットの林野庁ホームページをご覧ください。

地球を守るみんなの財産 国有林

森林は、地球温暖化の主な原因である二酸化炭素を吸収し、幹などに貯蔵することにより地球温暖化防止への貢献が期待されています。また、農林水産省では「農業」、「林業」、「漁業」といった各方面から地球温暖化防止への総合的な取組みも行っています。